

産業実務演習Ⅰ

科目ナンバリング MAN-215
選択必修 2単位

栗木 敏男

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、ツーリズム産業の業界、企業研究に取り組む。
2020年に向けて、観光産業は更なるすそ野の広がりを見せている。運輸業、旅行業、宿泊業などツーリズム産業はもとより、その活動を支える企業・団体を含めて、観光業界の企業・団体の研究をする。
今回の共通演習テーマは、航空業界を取り上げ、研究を通じて、ツーリズム産業の将来展開を考察する。

2. 授業の到達目標

ツーリズム産業の基本的知識を修得し、航空業界の企業・団体の研究を通じて、その業態を説明できる。
グループワークにて、研究内容をまとめ・発表し、問題解決に向けた行動力を身につける。

3. 成績評価の方法および基準

出席は必須である。グループワークを中心に、①その活動への積極的な取り組み、及び、②レポートの提出・発表を評価する。それぞれ、60%、40%の評価とする。

4. 教科書・参考文献

教科書
適宜資料を配付する。

5. 準備学修の内容

ネットやメディアなどを通じて、日ごろから航空業界関連の情報を収集しておくこと。

6. その他履修上の注意事項

本授業の受講者は30人をめどとし、グループ分けをしたうえで、グループごとに研究対象を定め、調査・研究・解決策や展望などを模索する。なお、受講希望者が多い場合は抽選にて決定する。
積極的な取り組み、発表・討論を期待する。

7. 授業内容

【第1回】	ガイダンス、授業の目的と進め方
【第2回】	グループ分けと研究対象の設定1
【第3回】	グループ分けと研究対象の設定2
【第4回】	グループごとの調査、自主研究1
【第5回】	グループごとの調査、自主研究2
【第6回】	グループごとの調査、自主研究3
【第7回】	グループごとの調査、自主研究4
【第8回】	グループごとの中間発表
【第9回】	グループごとの調査、自主研究1
【第10回】	グループごとの調査、自主研究2
【第11回】	グループごとの調査、自主研究3
【第12回】	グループごとの調査、自主研究4
【第13回】	グループごとの中間発表
【第14回】	研究発表の取りまとめ1
【第15回】	研究発表の取りまとめ2